



ジョン・クレイトン氏
クレーマー社
共同創業者兼取締役上級副社長

クレーマー社

通信事業者のニーズを満たした クラス最高のソリューションを アジア全域に提供していきます

テレコム業界の経済を変えるOSS (Operation Support Systems) ソフトウェアのリーディングプロバイダーであるクレーマー社は、2006年7月、日本市場において、同社の新製品「Cramer6 OSSスイート」を発表した。ここでは、クレーマー社の共同創業者兼取締役上級副社長であるジョン・クレイトン氏に、新製品の特長と市場展開等についてうかがった。

はじめに「Cramer6 OSSスイート」の特長についてお話ししてください。

ジョン・クレイトン氏 (以下、JC)

Cramer6 OSSスイート (以下、Cramer6) は、次世代ネットワーク (NGN) や次世代サービス環境への移行を検討している通信事業者の要件を考慮して適合するように設計された、業界初の完全なエンド・トゥ・エンドのフルフィルメントスイートです。従来のポートフォリオに7つの新しい機能を加えて、単一のインベントリコアを基礎とした完全なプロセスオートメーションを実現しました。

Cramer6は、従来および次世代のテクノロジーを1つのプラットフォームでサポートするそうですが。

JC 新しいコンテンツベースのサービスを提供するということは、複雑性を増加させるだけでなく、多種多様な媒体をベースとしたサービスを

管理・提供する必要性が生じ、サービスプロバイダーに重大な問題をもたらします。そのため、新しいサービスには、新しいITが必要であり、OSSは、これらの新しいコンポーネントをサポートする必要があります。Cramer6は、ネットワーク、IT、コンテンツコンポーネントを含めたあらゆるレベルのサービスとリソースを適切にモデル化して表示し、さらに、これらのリソースのキャパシティを示すことで、コンバージェントなネットワーク全体にわたって、主要な業務プロセスを自動化します。

7月に東京でCramer6の製品発表会が開催されましたが。

JC 本イベントでは、Cramer6の新たな機能の紹介を中心に、既に同製品を導入しているフランスの通信事業者Completel社のCIOであるBrian Nolan氏に、導入の目的などをご紹介いただきました。

日本をはじめとしたアジア市場における展開についてお聞かせください。

JC アジア全域のサービスプロバイダーは、次世代サービス提供の基礎をサポートするOSSソリューションを求めています。これは、様々なコンテンツベースのサービスだけでなく、既存およびこれから進化するテクノロジーをサポートするものでなければなりません。また、プロセス速度を速めて、運用コストを削減するなど、常に正確で信頼性の高いもの、次世代のトランザクション・ボリュームに対するニーズを満たすスケラビリティも必要です。当社は、このようなニーズを全て満たした、クラス最高のソリューションをアジア全域に提供していきます。

クレーマー・ジャパン株式会社

TEL : 03-5219-1290

FAX : 03-5219-1201

URL : <http://www.cramer.jp/>